

令和4年度11月補正予算について

1 補正予算の種類

(1) 松野町一般会計補正予算（第5号）

2 補正予算の規模

[単位：千円・%]

区 分	令和4年度 11月補正額 (1)	令和4年度 累計予算額 (2)	令和3年度 10月補正後 累計予算額 (3)	比 較	
				増減額	増減率
				(4) 【(2)-(3)】	【(4)/(3) ×100】
一般会計	65,391	4,563,640	5,109,984	△ 546,344	△ 10.7
特別会計	0	1,960,369	1,935,811	24,558	1.3
国民健康保険特別会計	—	595,000	613,000	△ 18,000	△ 2.9
国民健康保険中央診療所特別会計	—	351,314	322,629	28,685	8.9
簡易水道特別会計	—	120,000	111,000	9,000	8.1
住宅新築資金等貸付事業特別会計	—	40,162	42,917	△ 2,755	△ 6.4
介護保険特別会計	—	778,383	776,565	1,818	0.2
後期高齢者医療保険事業特別会計	—	75,510	69,700	5,810	8.3
合 計	65,391	6,524,009	7,045,795	△ 521,786	△ 7.4

3 補正予算の財源内訳

[単位：千円]

会計名	補正額	特定財源			一般財源
		国県支出金	地方債	その他	
一般会計	65,391	18,236	9,100	4,180	33,875
合 計	65,391	18,236	9,100	4,180	33,875

4 補正予算の概要

(1) 補正予算の編成方針

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、原油価格・物価高騰により停滞した地域経済の活性化及びマイナンバーカードの普及促進を図ることを目的とした、マイナンバーカード普及促進地域振興券発行支援事業費の追加ほか、障がい福祉及び高齢者福祉に係る施設・事業所を対象とした松野町福祉版応援金事業費、町内観光宿泊事業者等を対象とした観光宿泊事業者応援事業費等、急を要する諸事業の補正を中心に編成している。

(2) 補正予算の内容

【歳出】

(単位：千円)

会計	所管課	款	項	目 (事業)	補正内容	補正額	財源内訳			
							国・県 支出金	地方債	その他	一般財源
一般	町民課	2	3	1	<p>マイナンバーカード普及促進地域振興券発行支援事業</p> <p>1 補正概要 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、原油価格・物価高騰により停滞した地域経済の活性化及びマイナンバーカードの普及促進を図るため、マイナンバーカードの取得者に対して、1名あたり5,000円の町内の事業所や店舗で利用できる地域振興券(500円券×10枚)を配布し、生活支援や事業活動の持続・活性化につなげるもの。</p> <p>2 補正額 14,406千円 (1) 消耗品費 10千円 (宛名シール等) (2) 印刷製本費 52千円 (封筒印刷) (3) 通信運搬費 1,270千円 (@529円×2,400人) (4) マイナンバーカード普及促進地域振興券発行支援事業費補助金 13,074千円 【補助金内訳】 ・振興券事業費分 12,000千円 (@5,000円×1冊×2,400人) ・印刷代 724千円 (ポスター、地域振興券関係) ・通信運搬費 150千円 (換金振込手数料等) ・事務手数料 200千円</p> <p>3 配布対象者 町の住民基本台帳に記載されている者であって、次に該当する者とする。 (1) 令和4年11月1日現在において、マイナンバーカードを取得している者 (2) マイナンバーカードを令和4年12月31日までに申請し、令和5年2月15日までに取得した者</p> <p>4 事業実施主体 松野町商工会</p>	14,406	14,406			
							<p>【特定財源】 国庫補助金(14款2項1目5節) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金14,406千円(補助率:10/10)</p>			

会計	所管課	款	項	目 (事業)	補正内容	補正額	財源内訳					
							国・県 支出金	地方債	その他	一般財源		
一般	保健福祉課	3	1	3	<p>松野町福祉版応援金事業</p> <p>1 補正概要 長期化するコロナ禍において、福祉施設には大きな負荷がかかっていることに加え、原油価格・物価の高騰により施設運営は更に厳しさを増している中においても、サービスを維持しながら懸命に運営を続けている障がい福祉及び高齢者福祉に係る施設・事業所等を対象として、緊急的に福祉版応援金を支給するもの。 (※愛媛県医療・福祉版応援金の上乗せ補助)</p> <p>2 補正額 3,830千円 (松野町福祉版応援金)</p> <p>【補助金内訳】 (1)入所系施設：240千円×13事業所=3,120千円 (2)通所系施設：130千円×5事業所= 650千円 (3)その他施設：60千円×1事業所= 60千円</p>	3,830	3,830					<p>【特定財源】 国庫補助金 (14款2項1目5節) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金3,830千円 (補助率：10/10)</p>
一般	農林振興課	6	1	5	<p>西の川地区農道舗装事業費</p> <p>1 補正概要 地域内集落や公共施設などを結ぶ重要な路線として、平成27年度から28年度に整備した、目黒西の川地区農道については、本年度当初予算において、路面の舗装工事と町道認定の部落要望への対応として、工事請負費等の予算を計上していたところである。 本事業は当初、表層のみの舗装を検討していたが、測量設計業務の結果、舗装の安定性等を考慮し、表層及び上層路盤を適用する舗装に変更することとしたため、数量変更による増額分を追加するもの。</p> <p>2 補正額 5,000千円 (工事請負費) ※実績見込額10,000千円 - 予算計上済額5,000千円 =補正予算計上額5,000千円</p> <p>3 工事概要 舗装工事：L=280.9m、W=3.0~5.0m 舗装工A=623.4m²</p>	5,000		5,000				<p>【特定財源】 町債 (21款1項1目1節) 過疎対策事業債 (ハード事業) 5,000千円</p>

会計	所管課	款	項	目 (事業)	補正 内 容	補正額	財源内訳			
							国・県 支出金	地方債	その他	一般財源
一般	ふるさと 創生課	7	1	2 商工振興費	<p>観光宿泊事業者応援事業費</p> <p>1 補正概要 新型コロナウイルス感染症の影響により、経営に大きな影響を受けている町内観光宿泊事業者を支援するため、宿泊費の割引、体験メニューの割引経費を事業者に対し補助するため、当初予算で計上していた「観光宿泊事業者応援事業費補助金」について、当初の想定を上回る利用者があったため、不足する費用を追加するもの。</p> <p>2 補正額 33,795千円（観光宿泊事業者応援事業費補助金） ※実績見込額54,135千円 - 予算計上済額20,340千円 =補正予算計上額33,795千円</p> <p>3 事業内容 宿泊施設（滑床、民宿含む）の利用、観光体験メニュー（キャニオニング等）に対し、1日あたり、宿泊料、体験メニューの利用に対し、上限10,000円を補助する。</p>	33,795				33,795
一般	教育課	11	3	1 社会教育施設 災害復旧費	<p>屋内多目的広場（森の国ドーム）屋根改修事業費</p> <p>1 補正概要 令和4年9月18日から9月19日にかけての、台風14号被害により、松野町屋内多目的広場（森の国ドーム）の屋根が損傷したため修繕を行うための費用を計上するもの。 なお、現在施設については使用不能となっていることから、早急な修繕を行い、二次災害の防止に努めるほか、施設の利用再開を図る。</p> <p>2 補正額 8,360千円（工事請負費）</p> <p>3 工事内容 (1)仮設工事 1,490千円（内部棚足場、揚重機損料、現場養生清掃費、廃材運搬処分費） (2)屋根葺替工事5,636千円 (3)諸経費 474千円 (4)消費税 760千円</p>	8,360		4,100	4,180	80
							<p>【特定財源】 諸収入（20款4項1目21節） <u>公有建物災害共済金4,180千円</u> 総事業費8,360千円×算定率1/2=4,180千円</p> <p>町債（21款1項6目2節） <u>現年発生単独災害復旧事業債4,100千円</u> 総事業費8,360千円-共済金4,180千円=4,180千円</p>			

【歳入】 ※特定財源を除く。

会計	所管課	款	項	目	補正内容	事業費	財源内訳			
							国・県 支出金	地方債	その他	一般財源
一般	総務課	10	1	1	地方交付税	33,875				33,875
					普通交付税 1 補正概要：最終の財源調整による追加。					